

6月のイチオシコンテンツ一覧

※4月11日時点での情報
※タイトル・イチオシ順等は変更になる場合があります



	新番組「発掘ミステリー: 聖書が導く古代文明の真実」
1	中東各地で活躍する考古学チームに密着し、聖書に登場する都市や文明に隠された史実をひも解いていく。彼らの発見により、「出エジプト記」から「バベルの塔」まで、聖書の代表的な物語の裏に隠されたストーリーが浮かび上がってくる。臨場感あふれるCGIや最新鋭の撮影システムを駆使し、何千年間も埋もれていた歴史的事実に光をあてていく。
	新番組「カラーで甦る: D-Dayからベルリン解放への道」
2	カラー化され、巧みに復元された貴重な記録映像を手がかりに、第二次世界大戦の歴史的転換点を鮮やかによみがえらせ、西ヨーロッパの解放をあらゆる角度から検証していく。
	新番組「がんばれ! 栄光の脇役アニマル」
3	少し醜い自然界の勇敢な脇役たちの物語を描く型破りな自然史シリーズ。英語ナレーションはライアン・レイノルズが担当。彼独特の声とユーモアを自然界に持ち込み、ストーリーテリングのチカラで魅力あふれる自然界の脇役たちに迫る。
	新番組「世界大自然紀行: インド~逞しき野生の本能」
4	うっそうとした森で獲物に忍び寄るトラに、水場を探して山中を歩き回るゾウ。乾燥した広大な平原では、ヒョウがアンテロープに襲いかかろうとしている。インド最大の砂漠、タール砂漠から有数の高峰が連なる山脈に至るまで、インドの多様な大自然の中で、捕食者たちと被食者たちは互いに容赦のない厳しい自然環境を相手に、生き残りをかけた戦いを日々繰り広げている。
	新番組「オーシャン with デビッド・アッテンボロー」
5	なぜ海洋の回復が不可欠なのか。そして海洋保護が直ちに実施されれば、どのように未来を変えることができるのか。著名な放送作家であり映画監督でもあるデビッド・アッテンボローは、サンゴ礁やケルプの森、大海原を舞台に壮大な物語を通して、健全な海が地球全体の安定と繁栄を保つ理由を語る。
	新番組「サリー: 私の愛した宇宙飛行士」
6	宇宙へ飛び立った初のアメリカ人女性として歴史に名を刻んだサリー・ライド。冷静沈着な態度の裏には、ある秘密があった。プライベートを決して公にすることのなかった彼女の人生のパートナー、タム・オショネシーが、ふたりの秘められた愛と、サリーの宇宙飛行士としての歩みを語る。
	新シーズン「仰天! メガマシン 2」
7	限界に挑むことで飛躍的な進歩を遂げるエンジニアリング。地面を掘り起こす巨大なモンスターから原子力で動くマシンまで、最高峰の技術の数々が明らかにされる。人間が作り出した魅力的なメガマシンの驚くべき実態を、専門家たちが解明する。
	新シーズン「メーデー! 23: 航空機事故の真実と真相」
8	墜落の悲劇が起こるたびに世界中の注目が集まる航空機事故。航空産業の専門家たちは真相究明に乗り出す。各エピソードでは、目撃者の証言や精緻な再現ドラマ、最先端技術のコンピュータグラフィックス、そして最終的に間違いを断定した事故調査官へのインタビューなど、あらゆる手段を駆使して航空機事故の真実に迫る。
	特別編成「【ワイルド ネイチャー: ビッグ・キャット・ナイト】」
9	6月から8月にかけて、【ワイルド ネイチャー】枠にて、毎月ビッグ・キャット特集をお届け。6月はヒョウを特集。アフリカ、ザンビアのルアンゲワ渓谷やマサイマラの片隅に生きるヒョウ。ハンターとしての美しくも逞しい姿や、厳しい環境に暮らす母と子の姿を追った2作と、捕食者としての一面にフォーカスを当てた日本初放送となるエピソードを含めた3作を連続放送。
	特別編成「特集: 第二次世界大戦」
10	2025年は終戦から80年の節目の年。6月から8月中旬にかけて、第二次世界大戦を象徴する出来事に迫る。D-Day以降のヨーロッパ諸国が解放に向かうまでの戦いの道のりを、専門家による修復とカラー化により鮮明な記録として蘇らせたシリーズの日本初放送を交え、不安定な世界情勢のさなかにあるこの節目の年に、改めて戦争の残酷さ、悲惨さを伝える。

特別編成「【最新シーズン開始直前】メーデー！22:航空機事故の真実と真相 全話一挙放送」

11 6/29(日)の『メーデー！23:航空機事故の真実と真相』放送開始を前に、前シーズンを2週にかけてキャッチアップ放送。ハワイ諸島上空を飛行中、離陸からわずか17分後に、機体の右前部の貨物ドアのロックがひとりでに解除され、ドアが開き脱落したユナイテッド航空811便貨物ドア脱落事故をはじめ、航空史に残る10件の飛行機事故の真実に迫る。

特別編成「特集:世界海洋デー」

12 6月8日の「世界海洋デー」は、海と人のつながりや海の大切さ、海を守る方法などについて考える日。私たちの生活や行動が海にもたらす影響や、海を守るためにできることは？ 地球の表面積の約7割を占めるといわれる偉大な海から受ける恩恵を感じられる特別編成。